

《待降節第(アドベント)4主日》

《神の御前に近づく》

前 奏
 招 詞 詩編 24 : 9 ~ 10
 頌 栄 24 (たたえよ、主の民)
 主の祈り *下記をご覧ください。
 讃 美 241 ※1, 2のみ (来たりたまえわれらの主よ) **
 交 読 『交読詩編』 89 : 20 ~ 30 (102 頁、下段「あなたの慈しみに…」)
 信仰告白 使徒信条 (下記をご参照ください)

※本庄教会の礼拝では
 聖書は『新共同訳』を
 賛美歌は『讃美歌 21』を
 使用しています。

《神のみ言葉の宣教と聖礼典》

聖 書 旧約 イザヤ書 7 : 14 (旧約 1071 頁)
 新約 マタイによる福音書 1 : 18 ~ 25 (新約 1 頁)

祈 り
 讃 美 483 ※1, 2のみ (わが主イエスよ、ひたすら) **
 説 教 『インマヌエルの恵み』 足田國磨呂 牧師

《神への応答》

祈 り
 讃 美 231 (久しく待ちにし) **
 献 金
 頌 栄 27 (父・子・聖霊の)

《祝福と派遣》

派遣・祝祷
 報 告
 後 奏 **讃美歌は短めとなります。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
 ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。
 み国を来たさせたまえ。
 みこころの天になるごとく
 地にもなさせたまえ。
 我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
 我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、
 我らの罪をもゆるしたまえ。
 我らをこころみにあわせず、
 悪より救い出したまえ。
 国とちからと栄とは
 限りなくなんじのものなればなり。
 アーメン。

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
 我はその独り子、我らの主、イエス・キリスト
 を信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤ
 より生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受
 け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に
 くだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、天
 に昇り、全能の父なる神の右に坐したまへり、か
 しこより来りて、生ける者と死ねる者とを審きた
 まはん。
 我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交は
 り、罪の赦し、からだのよみがへり、とこしえの
 いのちを信ず。 アーメン